



# 2026今中 だより

一生懸命がかっこいい ~ Hand works is cool ~

No.7

令和 8 年 7 月 7 日

今帰仁村立今帰仁中学校

校長 宮城 政樹

## 『先輩方に感謝』

6月9日(火)、昭和53年生まれの内村中学校(旧今帰仁中、兼次中、湧川中、古宇利中)卒業生の皆様より、「生徒たちのために」と金一封をご寄付いただきました。

これは、先輩方が成年祝いで集まれた際に「後輩たちのために何かできることはないか」と寄せられたお志です。母校が統合された今もなお、後輩を想ってくださる先輩方の温かいお気持ちに、深く感謝申し上げます。いただいたご寄付は、子どもたちの学校生活のために大切に使用させていただきます。卒業生の皆様のますますのご活躍とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。



当時のお話や中学生の活躍の話♪



## 『自転車ワイヤーロック贈呈式』

6月9日(火):ロック(Lock)の日に本部地区防犯協会会長の仲宗根さんと本部警察署の神谷係長がお見えになり、自転車申請をしている1年生に自転車の安全な乗り方についてのお話とワイヤーロックが贈呈されました。安全や盗難に気をつけて、自転車を利用してください。



## 『2年生平和体験学習 ~平和への願いを込めて~』

6月11日(木)、昨年に引き続き宮城鶴子先生をお招きして、今帰仁村で実際にあった戦争についてのお話をさせていただきました。先生からは、事前に「昨年も生徒の聞く態度が素晴らしく、今年もぜひ来て話をしたかった」という嬉しいお言葉をいただいていた。お帰りの際にも、2年生の真剣に耳を傾ける姿について改めてお褒めの言葉をいただき、生徒たちの聞く態度の素晴らしさを大変嬉しく、誇らしく思います。

講話の中で、鶴子先生からは「戦争は人を狂わせるから恐ろしい」、「**みんなにできることは、友達や周りの人に優しく、親切にすること。それが平和に繋がる**」というメッセージをいただきました。これまでの平和学習を踏まえ生徒一人ひとりが「平和」を自分事としてどう受け止め、日常生活の中でどう行動していくかがとても大切です。現実世界にどこかで戦争が起きています。平和であることへの感謝とそれを維持するためにできることを考えてみましょう。



## 『教育実習生来たる』

6月12日(金)から7月3日(金)にかけてそれぞれ、県立芸大と愛知東邦大より、教育実習生を受け入れました。

○宮城 瑠奈先生(音楽・2年1組:本校17期生)

○照屋 雄斗先生(保健体育・3年3組:本校17期生)

生徒との触れ合いや授業を通して多くを学んでくれたと思います。実習生には生徒へのキャリア講話(3の3)や部活動指導(吹奏楽部・野球部)もしていただきました。最終日に生徒への感謝の言葉も!3週間ありがとうございました。



## 『授業参観 ~作業療法の必要性~』

6月9日(火)に授業参観があり、村役場で開催し好評だった作業療法についてのブースを**作業療法士の當間千都瀬さん**のご厚意により図書館横スペースに設置することができました。

学習における困り感への対応やその必要性と作業療法の説明表示と作業療法用のグッズを展示・体験することができ、多くの保護者や教員、生徒が訪れました。今後も展開する予定です。

